

部 会 議 事 録 (まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和5年度 第10回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2024年(令和6年)1月25日(木) 午後3時30分から午後5時30分まで
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	<p>委 員：19人(総数21人)</p> <p>出席者：畠山会長、甘粕副会長、三觜副会長、澁谷副会長、 甲斐副会長、徳江委員、飯森委員、吉見委員、藤原委員、 小原委員、甘粕委員、阪井委員、岩田委員、岡田委員、 渡辺委員、山口委員、桐生委員、福島委員、近藤委員</p> <p>欠席者 依藤委員、保川委員</p> <p>都市計画課 堀田、柏木、板垣 事務局 幸田センター長、森井主幹、笠原、関口、國松、吉岡</p>
開会の前に	<p>片瀬こま保存会から</p> <p>片瀬こま制作職人の熊野氏が逝去されたことの報告。これまで、熊野氏の自宅にある工房で片瀬こまを制作していたが、今後、自宅も含め解体され更地になる予定であることから、まちづくり協議会委員の中で、制作工房の良い候補地があれば紹介してほしい。また、2月4日に片瀬こまの講演会、3月20日に片瀬こま大会を開催する予定。片瀬の伝統玩具である片瀬こまを守っていききたいので、ぜひ協力をお願いしたい。</p>
都市マスタープランの改定に伴う意見交換(別紙資料)	<p>[都市計画課]</p> <p>片瀬地区の防災について、配布資料を基に説明。</p> <p>[1] 過去、急傾斜対策として整備された擁壁の劣化度の把握などは行っているのか。また、未対策地の調査などは行っているのか。</p> <p>[都市計画課] 神奈川県が対策事業を定期的実施しており、年1回市の職員も同行しパトロールを実施している。また、昨年度は、片瀬山1丁目付近の工事を実施した。</p> <p>[2] 災害対策について、自宅が鎌倉市に隣接しており、大災害発生時の行政間の広域的な訓練や情報共有は行っているのか。</p> <p>[都市計画課] 災害に関して、被害想定等は、それぞれの市で想定しており、想定に基づいた避難計画もそれぞれで策定している。まず、自分の命を一番に考え、適切な避難行動をとっていただきたい。避難生活については、その次の話となる。</p> <p>[3] 災害発生後の復興についての資料は7ページ以降にある。復</p>

	<p>興イメージトレーニングのワークショップが今年度辻堂地区で実施されるので、結果について情報提供をお願いしたい。</p>
<p>報 告</p>	<p>(1) 前回全体会について 前回全体会の結果について報告。近藤委員から、議事録1ページ[3]「また以下」の記載削除の修正依頼があり、了承した。</p> <p>(2) 各部会等からの報告</p> <p>ア 人材・情報バンクセンター運営委員会 今後の人材・情報バンクセンターにあり方について検討している。</p> <p>イ 郷土文化推進部会 1月19日に部会を開催し、2年間の部会活動の総括について意見交換を行った。民俗文化財等継承事業は、引き続き片瀬こま保存会の活動を支援していくことを確認。片瀬江の島歴史文化継承事業は、令和3年度に作成した片瀬歴史マップを活用した事業を実施し、次年度以降も片瀬公民館と協力しながら事業展開をしていきたい。また、過去に江の島道整備事業として整備した箇所 の点検を実施している。現在、片瀬地区の今昔について、昭和時代位から写真を保有している委員がいれば、ぜひご提供いただきたい。</p> <p>ウ 青少年健全育成部会 1月22日に部会を開催し、11月23日に実施した防災事業についての振り返りを行った。子どもの頃からの防災教育が必要であることを再確認した。</p> <p>エ ボランティアセンター運営委員会 前回全体会で報告した通り、次年度から、ボランティアセンターの運営は、まちづくり協議会の事業から片瀬地区社会福祉協議会へ移行することを改めて説明した。</p> <p>オ 広報ワーキング 片瀬地区ポータルサイトは適宜更新されている。また、地域回覧をゆっくり見る時間がない方に対して、回覧版に市ホームページ片瀬市民センターのページのQRコードが掲載されたシールを貼り、スマートフォンにブックマークとして登録すればいつでも情報が見られるよう、配布準備を進めている。 ワーキングでは、SNSでの情報発信について検討しており、様々なアプリケーションのうち、インスタグラムを活用した情報発信の媒体とする方向で検討を進めており、他地区や他市のガイドラインを参考にしながら運用のルール作りをしていきたい。</p> <p>(3) 各地域団体からの報告</p> <p>ア 生活環境協議会 1月14日に上映会と講演会を開催し、46人が参加したが、自治町内会から選出された環境部長の出席率が良くなく、本来であれば、講演会での話を、各自治町内会に持ち帰ってもらい、自</p>

	<p>治町内会の活動の一助としてほしかった。また、2月6日に視察研修を行う予定だが、参加者が少ない状況である。今後も人数が少ない場合は、他の地域団体や他地区との合同視察研修とするなど、手法を変えていく必要がある。</p> <p>イ 子ども会連絡会 1月28日にこどもらんどで節分の豆まきを行うことが報告された。これまではコロナでできなかったが、子ども、大人含めて100人規模の事業となる。</p> <p>ウ 社会福祉協議会 2月25日にシニアのためのボッチャ大会を、片瀬一市民スポーツの会に協力いただき開催すること、また、ボランティアセンターでは、まなみ薬局の薬剤師を講師に招き講座を行うことを周知した。</p>
<p>議 題</p>	<p>(1) 地区集会について a アンケート集計結果について (資料2) b 各項目の確認 (資料3)・ちらし・参加者・意見交換の流れ</p>
<p>議題の前に</p>	<p>[事務局]先月の全体会において、市民自治推進課から片瀬山市民の家の再整備に関する方針の説明を受け、過去、まちづくり協議会の地区集会のテーマとして取り上げた経過があることから、今回の方向性の報告について、まちづくり協議会主催で報告会を行うことについて、ご意見を伺いたい。もし、報告会を実施する方針であれば、3月2日の地区集会終了後に、報告会を実施したい。</p> <p>[1] 検討会を重ねた結果の提言を受け、市で検討した結果、今回の整備内容となっている。報告会を実施し、出た意見を基に改めて市で検討するのであれば実施しても良いが、現時点では厳しいと感じている。</p> <p>[事務局] ハード面についての変更は難しいが、運用などのソフト面について利用しやすい施設となるよう検討する余地はある。</p> <p>[2] まちづくり協議会としては、片瀬山市民の家の再整備に関する情報を提供する場として、地区集会で取り上げた経過はあるが、まちづくり協議会として片瀬山市民の家の再整備対して検討したことはない。再整備に関することは調整会議に委ねているので、市主催で行っていただければ良いのでは。</p> <p>[3] 地区集会のテーマとして取り上げたのは、調整会議ができる前の話のため、意味ある地区集会となったが、現時点は、再整備の具体的な内容が決まっているため、まちづくり協議会が主催し説明会を行ったとしても、新たな方向に向かわないので、市が主催する説明会で足りるのではないかと。</p> <p>[4] 片瀬山市民の家の再整備の話が出たタイミングは、東日本大震災の後であり、防災に対する意識が高まっていた時期となるが、コロナにより、検討が一時中断した。再び再整備に向け動き出したタイミングでは、東日本大震災から時間も経過し、防災に</p>

	<p>対する意識も落ち着いたことで、原点に立ち返り、これまでなかった駐車場を整備し利便性を向上させる内容で、既存の市民の家の再整備について、調整会議ですり合わせを行ってきた。</p> <p>[5] 調整会議が始まった時に再整備ニュースが出され、議論の進展があった際にはニュースを発行することとなっていた。しかし、ずっと情報が出なかったため、具体的な進展はないと思っていたが、12月に具体的な整備内容のニュースが出され、市民の家運営委員会として、住民への情報発信や共有ができていない状況の中、説明会を実施するやり方に対して不信感を抱いている。</p> <p>→協議の結果、片瀬山市民の家の再整備に関して、まちづくり協議会としての役割は終了しており、片瀬地山市民の家の再整備に伴うまちづくり協議会主催の説明会は実施しないこととなった。</p>
<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>(1) 地区集会について</p> <p>a 先日実施したアンケートの集計結果について、委員からご意見をいただき、報告書としてまとめていきたい。</p> <p>[1] アンケートの中に片瀬地区子ども会連絡会が入っていなかった。</p> <p>[事務局] 今回のアンケートから漏れてしまった。</p> <p>b チラシについて、事務局から(案)を作成した。皆さんの意見を伺いたい。</p> <p>[1] 片瀬地区の文言を入れたほうが良いのでは。</p> <p>[2] 吹き出しに「カムカムエブリバディ」の文言を入れてはどうか。</p> <p>→協議の結果、「片瀬地区みんなで話そうタウンミーディング」とすることとなった。吹き出しの文言については、事務局で全体的なバランスを見て確定させる。また、チラシは、2月5日の地域回覧便で全戸配布を行う。</p> <p>[事務局] グループトークの資料について、2月の全体会でリハーサルが実施できればよい。また、参加者の振り分けは、参加者が話しやすいよう、所属団体ごとにグループを割り振りしていく。なお、当日に向けての詳細については、2月の全体会に向けて作成していく。また、Zoom参加者も参加できるようにする。</p>
<p>6 その他</p>	<p>6 その他</p> <p>(1) 令和6年度委員改選の公募及び団体推薦について</p> <p>事務局から、配布資料を基に説明。公募委員は1月25日号地域回覧で募集の周知を実施した。また、団体推薦については、1月末に依頼する予定であることを報告。</p> <p>(2) 今後の部会開催日について</p> <p>今後の各部会の日程確認。</p> <p>人材・情報バンクセンター運営委員会 2月16日(金) 16:00～</p>

	<p>ボランティアセンター運営委員会 3月28日(木) 13:30～ 青少年健全育成部会 未定 郷土文化推進部会 2月19日(月) 15:30～ 広報事業ワーキンググループ 1月29日(月) 10:00～</p> <p>(3) その他 ア 明治地区郷土づくり推進会議において、辻堂駅東改札前自由 通路で能登半島地震災害義援金の募金活動を実施することの情報 提供。 イ 片瀬中学校からのアンケート調査について協力を依頼。</p>
次回までの 確認事項	
次回会議 開催日時・場所	<p>全体会 日時 2024年2月22日(木) 午後3時30分から 場所 片瀬市民センター ホール</p>